

平成 28 年度 事業計画書

(案)

石狩浜海浜植物保護センター

1. 石狩浜ハマナス再生プロジェクト<はまなすフェスティバル実行委員会事業>

事業名	時期	内容
ハマナス再生地整備	5～10月	センター隣接地(約7千㎡)でハマナス苗の移植等、再生を構想図に基づき進める。 <u>ハマナスを活用する企業等と連携することにより、再生作業を効率よく進める。</u>
はまなすサポーター	5～10月	移植や除草作業は、年数回のイベントとあわせて、 <u>お茶会の企画や地元町内会と連携するなど、参加したくなる雰囲気づくりを試みる。</u> また、学校等による環境学習での参加を促す。
はまなすフェスティバル	6月中旬	とことんハマナスをテーマに、五感でハマナスにふれあう各ブースを展開。 <u>参画する市民を新たに実行委員として、地元商店や観光ガイドボランティア等との連携を目指す。</u>
フォトコンテスト	7/1～8/31	石狩海岸海辺の風景写真コンテストとして、写真を募集。優秀作品、応募作品の展示会を市内外で行う。
はまなす広場	9月下旬	石狩さけまつりと同時開催し、ハマナスの魅力をPRする。 <u>開催日を日曜日に設定するなどして、さらなる集客につなげる。</u>
はまなすセミナー	5月～10月	石狩の地域資源としてのハマナスの可能性を探るために、セミナーを開催する。 <u>石狩浜の環境保全につながる地域資源の活用について模索する。</u>

2. 石狩海岸の保全と啓発に関する協働事業<いしかり海辺ファンクラブ協働事業>

事業名	時期	内容
海辺パトロールウォーク事業	5～11月	親船地区南西の保護地区外約1km海浜植生域でロープ柵の補修と、バギー車乗り入れ状況の現況把握に取り組む。
石狩海岸カントリーコード配布	7・8月	7～8月のレジャー利用期に2回、「石狩海岸カントリーコード」を配布する。

3. 啓発事業

1) 施設における啓発・情報発信

事業名	時期	内容
企画展	4～11月	月1回を目標に、テーマを設けて展示を行い、来館者に新鮮な情報を提供する。
子どもの学び支援	4～11月	クラフトコーナーやクイズラリーなどにより、子どもが親しみ学びやすい施設にする。
海浜植物の種子配布	4～11月	身近な花壇で海浜植物を育てて親しんでもらうため、また、センター来館の記念としてハマボウフウ、エゾカワラナデシコ、ハマナス等の種子を来館者へ配布する。
自然教室等	4～10月	市民(親子等)を対象に、石狩浜の自然に親しむ講座を開催する。

外来種駆除体験（共催）	7 月	外来種が自然に与える影響を知ってもらうため、ミニレクチャーと駆除体験を行う。
-------------	-----	--

2) 学校向け石狩浜学習支援

事業名	時期	内 容
石狩浜学習プログラムの実施、更新	随時	石狩浜の自然と保全について学び、ふるさと石狩・郷土への愛着を育む。自然に関する環境教育の場とする。また、学習支援をサポートする人材育成も行う。
出前講座・講話	随時	

3) 出前・出張・他施設による普及啓発

事業名	時期	内 容
出前講座・講話	随時	団体等からの依頼に応じて、石狩浜の自然環境や保全について講話を行う。
企画講座（共催）	4～10 月	市民団体と共催し、石狩海岸や海浜植物への理解を深める講座を開催する。

4) 情報発信

事業名	時期	内 容
通信誌「はまぼうふう」	年 3 回	センターの活動や石狩浜の自然に関する情報を、誌面やインターネットで広く発信する。
ホームページ更新	月 2 回	

4. 保全対策・保全施策

事業名	時期	内 容
海浜植物等保護地区監視・管理	4～10 月	河口地区・聚富地区、及び弁天、親船地区の監視。
親船地区の管理	4～11 月	植生保護柵の維持管理。
石狩浜環境保全連絡会議	随時	海岸保全区域の保全、その他海岸保全に関する協議。

5. 調査研究・情報整理

事業名	時期	内 容
自然情報の収集・整理・発信	4～11 月 ・ 冬季	植物開花状況、地形変化の状況・植生変化の状況等について、市民ボランティアの協力により調査、情報収集するとともに、情報を整理し、ホームページや各種印刷物等で発信する。

6. 事業連携

事業名	時期	内 容
石狩市社会教育施設連携事業 （いしかり館ネットワーク）	随時	市内社会教育施設 4 館の連携により、各館利用者のアップや事業の効率化を図る。
石狩湾自然史ネットワーク CISE ネットワーク	随時	事業共催による相乗 PR 石狩湾海辺マスター（スタンプラリー）の実施

7. 環境整備

事業名	時期	内容
はまなすの丘景観保全	4, 10 月	石狩灯台周辺のボランティアによる外来植物除去作業の実施。 ※「3 啓発事業『外来種駆除体験（共催）』」と併せて PR
センター観察園の維持管理	4～11 月	観察園への植物の移植及び移植苗の育成、外来種除去、クイズラリー看板の設置等。 破損木道の修繕
センター外の観察場、散策の管理	5～11 月	はまなすの丘公園内散策誘導路、親船名無沼観察場等の管理。

8. 地域ネットワーク事業

事業名	時期	内容
ふるさと海辺フォーラム (ハマボウフウネットワーク)	5～10 月 参加団体と調整	海辺環境、海浜植物保全を全国へアピール。他地域の活動事例を学び、石狩の活動を発信するとともに海辺の保全活動に関わる団体との情報交流を通じて、海辺の保全活動を円滑に進める。
北の里浜 花のかけはし ネットワーク事業	随時	東北被災地海岸の海浜植生再生に係る市民活動支援

9. 人材育成

事業名	時期	内容
石狩浜自然案内人養成講座	6～10 月	石狩浜の自然ガイドを行ったり、自然体験プログラムを運営する人材を養成する。

10. ボランティア支援

事業名	時期	内容
ボランティア活動支援	随時	センター事務室等の使用、情報提供等による活動支援。

11. センター施設維持管理

築17年を迎えるため、破損等の発生に応じて適宜修繕等実施。

また、照明設備をLED化し、省資源化及び環境負荷の低減を図る。

12. センター運営に係る市民活力導入の検討

平成29年度からの民間委託に向けて、市民団体と協議。